

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	道の駅	選択科目：
答案使用枚数	枚目 枚中	専門とする事項：

1	調査、検討すべき事項とその内容
	(1) 対象地域の現状
	土地の形状や土地利用などの立地特性を調査する。 また、対象地域の総合計画や都市計画マスタープランなどの関連計画や、都市基盤整備事業等の関連事業を調査する。さらに、災害の発生状況やハザードマップなどの災害情報も合わせて調査する。
	(2) 交通ネットワークの状況
	自動車交通の適切な休憩機能を提供するため、地域の道路整備状況や交通ネットワークを把握する。加えて、対象地域以外にある既存の道の駅の配置状況を把握するとともに、広域的な交通状況・課題を調査する。
	(3) 利用ニーズ調査
	対象地域内外の利用者となる者を対象にアンケート調査を実施する。このアンケートにより、必要なサービスや地域の魅力などの情報を把握する。
	(4) 発信情報と連携施設の整理
	対象地域の歴史や文化、観光、産業など地域の魅力を整理し、道の駅で発信すべき情報を収集整理する。また、道の駅周辺の観光スポットや文化振興施設などの立地状況を把握し、相互送客などの連携の可能性を検討する。
2	業務を進める手順と留意点、工夫点
	(1) 候補地の選定
	前項の調査により得られた結果から、休憩機能、情

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	道の駅	選択科目：
答案使用枚数	枚目 枚中	専門とする事項：

報	発	信	機	能	、	地	域	連	携	機	能	が	高	い	地	域	を	複	数	選	定	す	る
こ	れ	ら	の	候	補	地	を	比	較	検	討	す	る	た	め	、	定	量	的	な	評	価	指
標	を	用	い	、	整	備	候	補	地	を	特	定	す	る	。								
(2)	基	本	方	針																	
	道	の	駅	の	目	的	や	整	備	の	基	本	方	針	を	決	定	す	る	。	方	針	の
決	定	に	お	い	て	は	、	候	補	地	周	辺	の	住	民	や	利	用	者	を	対	象	に
し	た	ワ	ー	ク	シ	ョ	ッ	プ	を	開	催	し	、	必	要	な	機	能	や	ゾ	ー	ニ	ン
グ	に	関	す	る	意	見	交	換	を	行	い	、	地	域	住	民	の	理	解	と	と	も	に
進	め	る	こ	と	が	重	要	で	あ	る	。												
(3)	付	加	機	能	の	検	討														
	道	の	駅	の	3	つ	の	基	本	機	能	に	加	え	、	災	害	拠	点	整	備	の	可
能	性	や	B	C	P	へ	の	活	用	な	ど	非	常	時	の	施	設	利	用	も	合	わ	せ
て	検	討	し	、	施	設	整	備	効	果	を	最	大	化	す	る	。						
(4)	整	備	手	法	の	検	討														
	公	的	負	担	の	最	小	化	を	図	る	た	め	、	官	民	連	携	手	法	な	ど	の
活	用	検	討	を	行	う	。	ま	た	、	再	生	可	能	エ	ネ	ル	ギ	ー	の	導	入	な
ど	、	維	持	管	理	運	営	費	の	削	減	に	つ	い	て	も	検	討	を	行	う	。	こ
の	よ	う	に	、	各	フ	ェ	ー	ズ	に	お	い	て	、	コ	ス	ト	を	意	識	す	る	こ
と	が	重	要	で	あ	る	。																
3	.	関	係	者	と	の	調	整	方	策													
	確	実	な	安	全	を	確	保	す	る	た	め	、	道	路	管	理	者	や	交	通	管	理
者	と	定	量	的	な	デ	ー	タ	に	基	づ	き	協	議	す	る	。	ま	た	、	文	化	、
観	光	事	業	等	と	の	連	携	が	不	可	欠	で	あ	る	こ	と	か	ら	、	観	光	協
会	や	商	工	会	議	所	と	連	携	施	策	の	洗	い	出	し	な	ど	計	画	立	案	か
ら	運	営	ま	で	各	段	階	で	協	議	す	る	。										以
																							上

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字